

世界共通語

エスペラント

講演とコンサート

入場
無料



日時：2014年6月1日（日）

12時半開場 午後1時～3時半

会場：イーグレひめじ3階「あいめっせホール」（姫路大手前公園前）

◎講演1 「柳田国男とエスペラントの人びと」

講師：大阪観光大学 橋弘文教授

福崎町出身の民俗学の父・柳田国男は、エスペラント語を学習し、日本エスペラント学会の理事も務めました。「遠野物語」の語り部・佐々木喜善や宮沢賢治とも、エスペラントでつながりがあったことなど、民俗学者の橋さんに話していただきます。



◎野田淳子ミニコンサート

命と平和の大切さを歌うプロのシンガーソングライター。金子みすゞの詩によるオリジナルの曲や、上條恒彦とのジョイントコンサートなどで知られています。京都エスペラント会の会員で、エスペラント語でも歌います。

野田さんの透き通った魅力ある歌声をお楽しみください。



◎講演2 「現代ポーランドに与えた日本文化の影響」

講師：アレクサンドラ綿貫さん

エスペラント語が誕生したポーランドにおいて、日本人の夫と共に、「はだしのゲン」等を翻訳出版されてきたアレクサンドラさん。特にマンガを中心に、現代ポーランド社会における日本文化の影響について話していただきます。

講演はエスペラント語ですが、日本語への通訳があります。



会場4階ではポーランド各地方の人形を展示しています。



エスペラント語の入門講座（無料）

日時：5月31日（土）午後1時～3時

会場：イーグしひめじ4階セミナー室D

定員：20名（事前申し込み要）



エスペラントは、異なるコトバを母語とする人びとが対等に話し合うための言語として、1887年にポーランドのザメンホフが考案した中立の世界共通語です。日本でも100年を超える歴史があります。

文法、発音とアクセントに例外が無く、話しやすく聴きやすいエスペラント語を体験しませんか。

これらの催しは、第62回関西エスペラント大会（5月31日～6月1日）のプログラムの一部を、市民の皆さんに無料で公開するものです。

☆**関西エスペラント大会**は、1952年以来毎年、関西エスペラント連盟が各地のエスペラントグループと協力して開催しています。今年は、はりまエスペラント会が46年ぶりに姫路で開催します。

☆**はりまエスペラント会**は、播磨地域のエスペランティスト（エスペラント語学習・使用者）のグループとして、2003年に設立され、2007年姫路国際交流センターの登録団体に認可されました。前身は、1965年創立の姫路エスペラント会で、現在は姫路と加古川で学習会を開催しています。

問い合わせは

〒671-0122 高砂市北浜町北脇 29-16 峰 気付

はりまエスペラント会事務局

電話 079-254-2802

harima@esperanto.ne.jp

<http://esperanto-harima.net/>



ザメンホフさん



柳田國男さん

主催：はりまエスペラント会、一般社団法人関西エスペラント連盟

後援：姫路市、姫路市教育委員会、(財)姫路市文化国際交流財団、(財)兵庫県国際交流協会
朝日新聞姫路支局、毎日新聞姫路支局、読売新聞、神戸新聞、サンテレビジョン、ラジオ関西
姫路地方文化団体連合協議会

製作 なるみ堂創作工房